

# 平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成28年2月15日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

( 10 枚中、その 1 )

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

( 10 枚中、その 1 )

心理発達科学専攻

※整理番号	
-------	--

以下の英語論文を読んで設問に答えなさい。解答はすべて日本語とする。

※裏面には記入しないこと

10枚中、その2からその7まで省略

# 平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成28年2月15日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(10 枚中、その 8 )

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(10 枚中、その 8 )

心理発達科学専攻

※整理番号	
-------	--

(出典 Ko, C.-H., Wang, P.-W., Liu, T.-L., Yen, C.-F., Chen, C.-S., & Yen, J.-Y. (2015). Bidirectional associations between family factors and Internet addiction among adolescents in a prospective investigation. *Psychiatry and Clinical Neurosciences*, 69, 192-200. DOI: 10.1111/pcn.12204 ただし、「Discussion」の一部、および「Abstract」、「Conclusion」、「Acknowledgements」、「References」を省略している。)

※裏面には記入しないこと



# 平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成28年2月15日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文 (英文)	( 10 枚中、その 10 )
------	-----------	-----------------

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文 (英文)	( 10 枚中、その 10 )
------	-----------	-----------------

心理発達科学専攻

※整理番号	
-------	--

問2 本研究の限界について述べなさい。

問3 問2で述べた限界を踏まえて、自分ならこの研究をどのように発展させるか述べなさい。

※裏面には記入しないこと

# 平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成28年2月15日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

( 9 枚中、その 1 )

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

( 9 枚中、その 1 )

心理発達科学専攻

※整理番号

以下の論文を読んで、後に続く問いに答えなさい。解答は日本語で書きなさい。

出典：山口智子(2000) 高齢者の人生の語りにおける類型化の試み—回想についての基礎的研究として—  
心理臨床学研究, 18(2), 151-161.

※裏面には記入しないこと

9枚中、その2からその7まで省略





# 平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成28年2月15日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文(邦文)	( 9 枚中、その 9 )
------	----------	---------------

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文(邦文)	( 9 枚中、その 9 )
------	----------	---------------

心理発達科学専攻

※整理番号	
-------	--

問2 本論文の結果を踏まえて、新たな研究計画を提示しなさい。研究タイトル、研究の目的と意義、方法について、それぞれ述べること。

(1) 研究タイトル

(2) 研究の目的と意義

(3) 方法

※裏面には記入しないこと